



イノチオ防除チラシ
2025年9月号

キク

inochio
GROUP

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

白さび病の発生が増加する前に対策を!



この症状はどんな病気? ~白さび病~

【白さび病(*Puccinia horiana*)】

葉に直径1mmの乳白色の小点が形成され、黄色味を帯びながら2~5mm程度まで大きくなり、**葉裏に淡黄色~淡褐色、イボ状の隆起**が生じる(冬胞子堆)。葉表面の病斑は**円形、淡黄緑色~黄色**。乳白色の小点から冬胞子堆の形成までは、適温下(15~23℃)で数日。

冬			春			夏			秋		
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月



葉表



葉裏



葉裏

時期	IRAC FRAC	対象病害虫	薬剤名	予防	治療	使用量・希釈倍数	使用時期	回数
定植時	P2	白さび病	inochioキクツチャ粒剤	○	—	6~9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	M03	白さび病	ジマンダイセンフロアブル	○	—	500~800倍	—	8回
	34	アザミウマ類	ファインセーブフロアブル	—	—	2,000倍	発生初期	2回
消灯時	21A, 39	アブラムシ類・アザミウマ類 ハモグリバエ類・白さび病	ハチハチ乳剤	○	—	1,000倍	発生・発病 初期	4回
	23	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochio セイレーンフロアブル	—	—	2,000倍	発生初期	3回
発蕾時	7	白さび病	カナメフロアブル	○	○	4,000~8,000倍	発病初期	3回
	5	アザミウマ類・ハモグリバエ類 オオタバコガ	スピノエース顆粒水和剤	—	—	5,000倍 (オオタバコガ:2,500~ 5,000倍)	発生初期	2回
破蕾期	19	白さび病	ポリオキシシンAL水溶剤	○	○	2,500倍	発病初期	8回
	20B	ハダニ類	カネマイトフロアブル	—	—	1,000~1,500倍	—	1回



地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては被害が発生する
場合があるためご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

カテキンパワーUP

「カテキンパワー」がリニューアル!!

成分などの見直しで、
汚れにくくなり、使いやすさがUP!!

成分：カテキン類 内容量：1リットル
野菜類使用例 500倍 葉面散布 樹勢回復



● 高温対策専用 バイオスティミュラント

炎天マスター



高温ストレスに遭遇する前に処理すると…
→ **高温耐性のスイッチON!**

- ◎ HSF遺伝子の発現量増加
(高温に備える指令を伝える遺伝子)
- ◎ 活性酸素種(ROS)の除去
(ストレスを感じると増加し植物を傷つける物質)

500~1,000倍 7~14日間隔 葉面散布

